

医療費の負担増となる!?

OTC類似薬の一部に、 これから追加費用がかかる予定です



現在、医療費は年々増え続けており、国の医療保険制度を維持するための対策が検討されています。その一つとして、OTC類似薬の一部に追加で特別料金を支払う仕組みが議論されています。

1 OTC類似薬とは？

病院で処方されるお薬（処方薬）の中で、OTC医薬品（市販薬）と有効成分や効能・効果が類似する薬のことです。

例

- 湿布薬
- かぜ薬
- 解熱鎮痛薬
- ビタミン剤 など



2 負担が増える薬は？

対象：77成分（約1,100品目）

主な対応症状（一例）

- 鼻炎（内服・点鼻）
- 解熱・痛み止め
- 胃痛・胸やけ
- 風邪症状全般
- 便秘
- 腰痛・肩こり（外用）
- 乾燥肌
- 口内炎 等

3 私たちの負担はどう変わる？

対象となる処方薬については、これまでの自己負担に加え、

薬剤費の4分の1相当を特別料金として追加で払うことになる予定です。

※実施開始は2027年3月を予定

※実施にあたり、患者の状況や負担の能力への配慮を検討中。

【薬剤費が1,000円で3割負担の場合】

	保険給付	自己負担	特別料金
現状	700円	300円	
新制度案	525円	225円	275円

窓口で支払う自己負担額 **500円**

だからこそ大切なのが

セルフメディケーション

軽い不調の際、病院に行く前に市販薬などでセルフケアをすること

軽い症状であれば、市販薬を上手に活用することで

- ✓ 通院の手間が省ける
- ✓ 診察料・調剤料がかからない
- ✓ 結果的に安くなる場合も



症状や状況に応じて、市販薬を賢く使いましょう。

（ただし、症状が長引く場合や強い痛みがある場合は医療機関を受診しましょう）

これらの悩み 市販薬で解決できるって知っていましたか？

食べ過ぎによる
食欲不振

在宅ワークによる
肩こり・腰痛

アレルギーで鼻水や
目のかゆみ



あなたの薬箱では、内服薬、湿布薬、保湿剤、目薬など、幅広い商品を取り扱っています。

女性や
お子様にも！

ご家庭に備えておきたい常備薬特集



あなたの薬箱で購入できるおすすめの常備薬をご紹介します。ぜひ参考にしてみてくださいね。

いざというときに備えたい方へ！

風邪薬

胃腸薬

湿布薬



パブロンS ゴールドW錠
指定第2類医薬品

太田胃散<分包> S
第2類医薬品

サロンパスEX
第2類医薬品

子供の不調に備えたい方へ！

肌の乾燥

発熱

アレルギー



ヒルマイルド
クリーム
第2類医薬品

バファリンルナJ
第2類医薬品

アレグラFX ジュニア
第2類医薬品

女性によくあるお悩みにも！

生理痛

便秘

更年期



ノシンピュア
指定第2類医薬品

新ビオフェルミンS錠
指定医薬部外品

女性保健薬 命の母A
第2類医薬品

眼や腰の疲れが気になる方へ！

目の疲れ

肩こり

腰痛



ロートデジアイ
第2類医薬品

パンテリンコーワ
クリームα
第2類医薬品

ロキシソンSテープ
第2類医薬品

初回登録で1,000円分ポイントプレゼント!!

ポイント付与対象者:被保険者のみ

利用期限:2027年3月31日

ご登録は
こちら!



※2026年4月1日(水)~4月7日(火)はメンテナンス期間のため、サービスをご利用いただけません。あらかじめご了承ください。